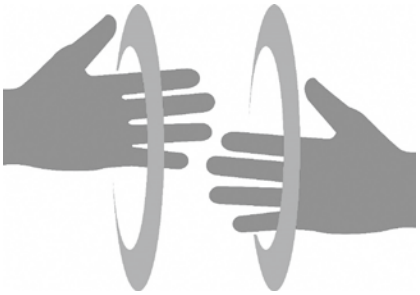
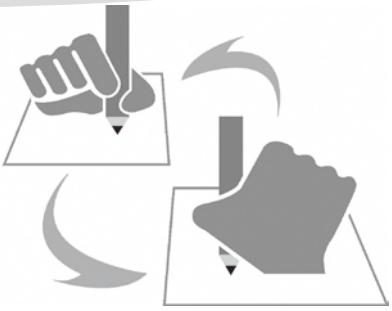
手話マークと筆談マークをご存じですか?



手話マーク



筆談マーク

このマークは、聞こえない人、聞こえにくい人とのコミュニーケーションに、手話や筆談で対応することを示すものです。全日本ろうあ連盟のホームページからダウンロードして、お店や病院、施設の受付などでご活用ください。

※利用料は無料です。

※詳しくは、全日本ろうあ連盟のホームページをご覧ください。

https://www.jfd.or.jp/2016/12/01/pid15854

HP はこちら▶

福祉推進課では、手話出前講座も行います。お勤め先や、趣味の仲間など５人以上のグループでの申込みをお待ちしています。

おたずね／福祉推進課　TEL 21-6959　FAX 21-6598　メール fukushi@city.izumo.shimane.jp

ご存じですか？ 障がい者の社会参加のための助成

障がい者が就労などで積極的に社会活動へ参加するために、自動車運転免許の取得費用や自動車改造経費の一部を助成しています。

< 障がい者自動車運転免許取得費補助 >

補助対象者 次の全てに該当する方

1．出雲市に６か月以上住所のある身体障がい者手帳、療育手帳または精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方
2．１年以内に初めて自動車運転免許証の交付を受けた方
3．国、県などから同様の補助などを受けていない方
4．自動車運転免許の取得によって社会活動へ参加していくことが認められる方

補 助 額 10万円を上限として、自動車教習所でかかった費用の2/3以内

< 身体障がい者自動車改造費助成 >

操作系改造

助成対象
- 出雲市内に住所がある在宅の身体障がい者手帳所持者で運転免許証を有する方
- 身体障がい者本人が所有し、もっぱら身体障がい者が運転する自動車

補 助 額 10万円を上限として、改造に直接要した費用

乗降系改造

助成対象
- 出雲市内に住所がある在宅の、肢体不自由の程度が２級以上の方
- 身体障がい者本人または同一世帯の者が所有する自動車

補 助 額 40万円を上限として、改造経費の2/3以内

※注意※ 改造を実施する前に交付申請が必要です。事前にお問い合わせください。

おたずね／福祉推進課　TEL ２１－６９５９　FAX ２１－６５９８

手話の出前講座を開催します

随時受け付けています。

市長記者会見や、テレビのニュース番組などで目にすることが多くなった手話。最近は、テレビドラマでも手話での会話が見られました。耳の聞こえない人にとって、手話は重要なコミュニケーション手段の1つです。

職場での研修、自治会や児童クラブなどさまざまな集まりの場で、手話に触れてみませんか。

耳の聞こえない人に対する理解や簡単な手話など、内容や日程はご要望に応じます。あわせて、障がい者差別解消法の概要や、合理的配慮の事例などを加えることもできます。

5人以上のグループであればOK！ ご連絡をお待ちしています！

手話のミニ講座（初心者編）を開催します

初心者向けのミニ講座を開催します。

初心者編では、あいさつと自己紹介の手話を中心に行います。また、今年度は各コースのテーマに沿った手話もご紹介しますので、毎回参加も大歓迎です。

「手話ってどういうもの？」「手話は初心者だけど、少しやってみたい」と思っている人、以前参加したけど忘れてしまった人など、どなたでもご参加ください。

◆日程・テーマ・申込期限／

コース	日　　程	テーマ	申込期限
A	5月18日(日) 10:00～11:00	季節の行事	5月 9日(金)
B	8月31日(日) 10:00～11:00	気持ち	8月22日(金)
C	10月 5日(日) 10:00～11:00	建　物	9月26日(金)

◆会　場／市役所本庁１階 くにびき大ホール（今市町７０）
◆定　員／各コース２０人
（ただし、応募者が５人に満たない場合は開催しませんので、あらかじめご了承ください。）
◆参加費／無料　　◆対象者／出雲市にお住まいの方（中学生以上）
◆申込方法／電話、FAX、メール、窓口受付のいずれか（メールの場合は件名を「手話ミニ講座」としてください。）

申込み・おたずね／福祉推進課　TEL ２１－６９５９　FAX ２１－６５９８　メール fukushi@city.izumo.shimane.jp

手話をやってみよう！

今月は、「料理」です。
ぜひやってみてください！

軽く丸めた左手に沿って、
右手を上下させながら左に動かす
（包丁で切っている様子）

出雲市 YouTube 公式チャンネルで動画も
公開していますので検索してください。
「出雲市 YouTube やさしい手話」で 検索

おたずね／福祉推進課　TEL ２１－６９５９　FAX ２１－６５９８